

脱原発・核廃絶訴え



国鉄新潟

NO. 727
発行
11・6月20日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部



3月11日に発生した、東日本大震災から3ヶ月が経過しました。

地震の影響で福島第一原発の放射能被害が深刻化しています。全国各地で、脱原発・核兵器廃絶の取り組みが、労働組合や民主団体など多くの人達によって広がっています。

原発再開を認めるな

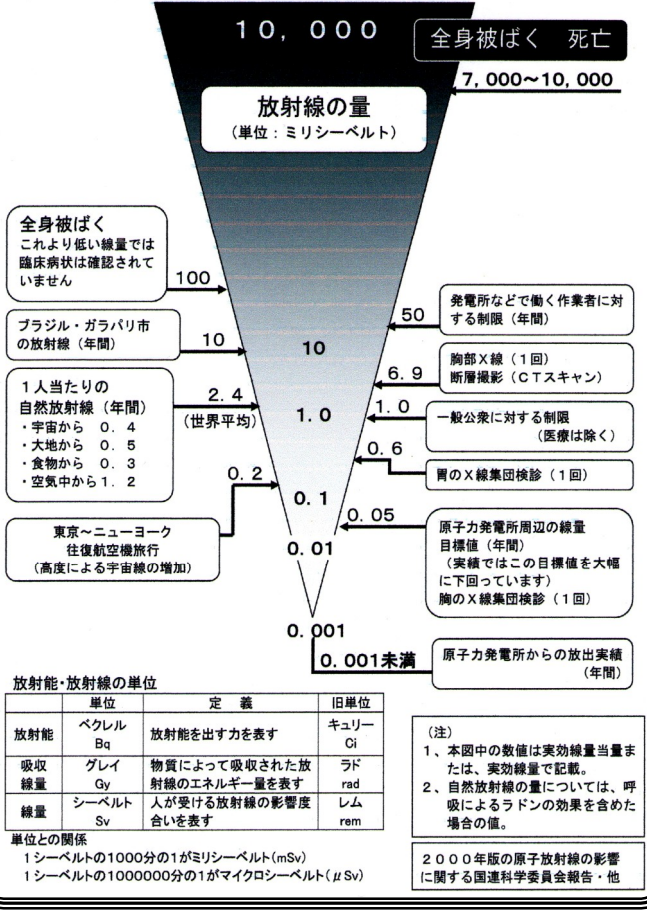
新潟では、6月8日、原水爆禁止県協議会による「非核・平和行進」が県内各地で行われました。「非核法を制定せよ」「原発再開を認めるな」など200名を超える参加者の訴えによるデモが展開されました。

平和行進は4月9日青森県を、そして5月16日沖縄県をそれぞれ出発し、南北からリレー形式で実施されています。

施されています。最終到着地の広島市に8月6日に到着する予定です。



放射線と人体への影響



1年に1.4ミリシーベルト

地球上に住んでいる人間も動物も植物も、自然からの放射線を受けています。日本では1年に1.4ミリシーベルトで、世界平均では、2.4ミリシーベルトを受けています。

放射線は紫外線よりエネルギーが高いので、なかなか防御が難しいです。紫外線は皮膚で止まるので、皮膚だけを防御すれば良いですが、放射線は体を貫くので、どうしても体全体を防御しなければなりません。

DNA (遺伝子) が傷つくと、それを複雑な酵素などが直します。しかし、修復するための酵素を作るのに「原料」が必要です。栄養のバランスをとらなければなりません。睡眠時間も7時間は必要です。



脱原発100万人
アクションinいがた

6月11日には「脱原発100万人アクションinいがた」が新潟市・石宮公園で開催、2000名の民主団体・個人が参加しました。

これは、原子力発電所の恐ろしさや、みんなで共有し、原発ストップを呼びかける全世界的に開催されている取り組みです。

国内では55箇所で開催されています。集会では文化的な内容などあり、唄や踊りなど楽しい雰囲気での集会でした。

集会の後、参加者全体で、デモ行進を行い、新潟市民に訴えました。





文芸特集

今回の「文芸特集」は、鉄道川柳の平成11年1月号の山脈推薦作品を紹介します。

「国鉄新潟」に文芸関係載せて少しは雰囲気が変わったでしょうか？

この企画は、続けていきたいと考えています。組合員・家族・退職者の作品をお待ちしています。

地本・教宣部

山脈集推薦作品 大関ただし 選

てのひらの運がなめに逃げてゆく

本園 はるを

ささやかな夢でいいのよシャボン玉

平山 敏子

生意気な影で指図ばかりする

田中道博

完璧にまとめて人間味が足りぬ

永井 悠々

無農薬毛虫が僕を食べにくる

藤原 正秀

大空へ自由に翔んだ竹トンボ

三宅 哲郎

無口な姑に風のこわさを教えられ

兼行 幸枝

核心に触れると渴く二枚舌

高橋 朗風

鮮やかな紅葉が泥くさいことを言う

吉池 文酔

口下手が静かに秘めている闘志

堀 松白

横道に逸れて拾った運もある

吉野 和夫

折り返し点から狂う風の方

渡辺 正治

残酷な答えが書いてあるカルテ

小島 宏

ありがとう素直に言えてうれしい日

神 まさお

秋祭り案山子もきつと来るだろう

森本 吉則

笑われる事に馴れたかからす瓜

大村 美千子

普段着の暮らし一番性に合う

関根 尾幸

緩めたり締めたり妻の綱さばき

河本 春峰

チラシ・ピラの作り方

テイストの方向性と対策

新聞作りのノウハウを、そのままピラ作りのノウハウにすることはできません。

機関紙の場合は、読者が手にした時から「これは機関紙」という認識がインプットされていますが、ピラの場合は、「これは何だ?」という疑問からスタートするからです。

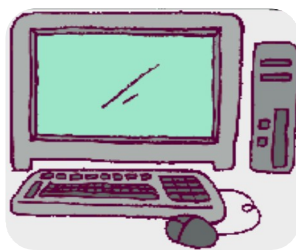
そのため、「これはこういう内容のピラなんだ」とすぐわかるような工夫する必要があります。その工夫のひとつが「テイスト」です。

インパクトの強め方

新聞でじっくり読んでもらうことを前提としますが、ピラでは、目に入った一瞬で概要情報を把握してもらう必要があります。



また、新聞には複数の記事があり、それぞれの重要度バランスを考えながら紙面を構成していきます。それに比べて、ピラに記載するテーマはひとつ。
たったひとつのテーマについて、より大きなインパクトで視覚的に訴えることが重要になります。



編集後記

六月も後半になりました。今年は梅雨入りしたのか、わかりませんが、なかなか雨が降りません。

毎日、蒸し暑いですね。少しまとまった雨が欲しいですが、来月になると夏本番をむかえます。適度な運動で健康管理を。

今年は猛暑になるのでしょうか？

